



15	高校2年生	今子どもの読書離れが進んでいる原因には小さい頃からの読書の習慣がないこと、読書にふれる機会が減っていることにあります。私自身もだんだん読書の機会がなくなっている感じがあります。なのでこの目標はとて面白いと思いました。	読みやすい本を増やすということで、子どもが読みやすいと感じるのは文字が大きかったり、挿絵があったり、本の大きさが丁度いいといったところだと思います。なので小さい子に合わせた本が増えれば小さい子の本への好奇心が上がり、本を読む習慣が増えると思います。	小学生から本を読むことが完全に個人に委ねられるので図書館に行く子、行かない子の差がつくと思います。なので小学生に向けた読み聞かせや本のイベントを増やし本に触れさせると良いのではないかなと思います。	子どもが理解できない言葉もあったり、何を読みたいのか分からない子もいると思うので本の知識を持った大人がそのような子達をサポートするのはとてもいいなと思いました。子どもたちがどのような本を好んでいるのか、楽しみながら読めるのかも勉強に含めるととても良くなると思います。	今は小さな子もsnsを上手に使っている世の中なのでsnsを使うことはとても現代的な素晴らしい案だなと思います。お知らせだけでなく、スマホで簡単に参加できるイベントだったりも行うとより拡散力などあるのかなと思いました。	読みたい本が図書館をどんなに巡ってもなかったり、中々見つけられないと次回からは図書館に行くという気が無くなってしまいます。なので大きな地方の図書館などのラインナップをもっと増加してはどうかなと思います。私の住む地域の図書館は小さい子たちにはとても丁寧な本の展示をしています。ですが中高生向けの本になってくると見つけられなければ、最近の本がないように感じます。もしできるなら年代別のおすすめの本コーナーなどを作り若者が本を読む意欲が湧いてくるような工夫のある図書館だと思いました。	あさひかわこどもモニター
16	小学校2年生	なんかもむずかしい。ことばがむずかしい。	本を読んでいて、ここが良いというページがたくさんあるとき、しりりがいっぱいあると良いと思う。	文字がいっぱいだとわかりにくいから、絵がたくさんとか、文字も少ない本が良いと思う。	一緒に遊んでもらう。読むときに、本物みたいな話し方をするといいですね	図書館でもらえるししりりに本を読むことは大切だよってかいてみる	自分の好きな本のキャラクターとか物を、人形とかおもちゃにすると僕は、石が好きで、石の図鑑も好きです。	あさひかわこどもモニター
17	小学校6年生	そうなんだなって思った	読みやすくなるのは大事だなと思った	思ったことはあまりない	平等はいいですね	その活動はいいと思います 広め方の提案なのですが、やはり授業でやるのをオススメしたいです 理由はSNSだと関係ない人が否定的な意見を出したり動画を上げるやチラシやパンフレットを配ると他の人は興味がないことだったりするので興味なくてもこの活動が知らない人も絶対に知ってもらえるので授業で紹介するのがいいと思います	興味があることの本を見せたいと思います	あさひかわこどもモニター
18	中学校3年生	子供だけでなく大人や障がい者のことまで考えていることに感銘を受けました。自分も本が好きなので環境の整備に協力したいです。	ただで済ませただけでなくなぜ本離れが進むのかアンケートを実施するべきだと思います。利用しやすい本も何の本であれば読むのかを調査するべきだと思います。	『本に触れる機会を増やす』という取り組みはとても良いと思います。特定のジャンルに絞らず幅広い種類の本を取り寄せるべきではないかとも思いました。	読み聞かせの練習だけでなく、授業の中で授業内容に関連する本の紹介をするのもいいと思います。	SNSでも子供が見なければ意味がないのでTikTokなどのショート動画を活用すると良いと思います。	旭川の歴史や地域の面白いことを掲載した本を各学校に配布したいとおもいます。(お金がかかりますが)	あさひかわこどもモニター
19	小学校4年生	いっぱい本を読みたいと思いました	タブレットで本を借りてみたいと思います	楽しむこととありました	勉強するところをいっぱい作ってくれたら、借りた本を読むことができていると思います。	お友達にすすめたいと思います		あさひかわこどもモニター
20	中学校1年生	身近な所に本があることはとても嬉しく、読書に親しむことができる環境をつくってくれていることに感謝しています。そして、生活していく中で、本を読む、楽しく学べることができるとも素晴らしいことだと思います。	利用しやすい本とありますが、目の不自由な人に点字を使った本や、自動的にAIが本を音読して聞かせてくれる本があるととても利用しやすい本が増えるのではないかと思います。	中学校の朝読書の時間や小学校での読み聞かせを引き続き行ったり、中学校では朝読書以外で本を読む機会が中々ないので1時間いっぱい好きな本を読んだり、本に向かい合う時間が欲しいです。	アプリで楽しく自分に合った本の種類を探して、それについて大人に詳しく聞くことができる環境をつくっていいことのできる環境ではないかと思っています。	地域の活動に地域の人たちで集まり、自分の好きな本の作品などを紹介したり交流する機会や、読書の楽しさや大切さを伝えること、広めることができる機会を設けてもらえるといいなと思います。	Q3で答えた通り、目の不自由な人や読むのが苦手な子どもなどが利用しやすい本を増やしたり、自分に合った本を診断するアプリを作ったりする取り組みがあったらいいと思います。そして、身近に本に手を伸ばすことのできる環境作りや簡単に本と親しむ環境作りができればいいかなと思います。	あさひかわこどもモニター
21	小学校5年生	読書を通してかその環境を作るのはいいと思います。	読みやすい本を増やすのはいいと思います それだけでなくジャンルの本を増やしたほうがいいと思う。	物語などの触れ合いの場を作るのいいと思うので、物語などで読み聞かせを促したり、いろんな物語の本を用意すると良いと思う。	大人も本を読んで、次の世代に伝えていけるのはとても良いと思う。	SNSを使い本を紹介して広めるのはとても良いと思う。	図書館などで、どのジャンルが売れているか確かめる。そしてあまり読まれていないジャンルを調べ、そのジャンルの良さを伝えることをした方がいいと思う。	あさひかわこどもモニター
22	小学校6年生	もっとみんなが、本を読むようになってくれたら良いなと思います。	子ども達から、人気のある新刊をすぐに取り扱って図書館でして欲しい、良いと思います。	いろんな、本のイベントをしてほしいです。	新しい本を、いろいろ知ってほしいです。	ネットで、話題の本を紹介する事は、すごく良いと思います。	違う学校の図書館に行って、違う本を知ったりする機会があるといいなと思います。	あさひかわこどもモニター
23	小学校1年生	へんだなおもいました。	おとなといっしょによみたいです。	つらなくていいとおもいました。	おとなもべんきょしてほしいです。	いいとおもいます。	じがないまんがのほんをよませてほしいです。	あさひかわこどもモニター
24	小学校3年生	いいと思います。	いいと思います。	いいと思います。	すこいと思います。	よくわかりません。	字が少ない本を教えてほしいです。	あさひかわこどもモニター
25	小学校4年生	難しい目標だと思いました。	いいと思いました。	いいと思いました。	いいと思いました。	いいと思いました。	特にありません。	あさひかわこどもモニター
26	小学校5年生	全員がずっとタブレットを持つる訳じゃないので、紙の本がすぐ読めるように教室に学級文庫がある環境が良いです。	どこに行ったら、どの本が読めるのかすぐわかるように、タブレットに配信したわかりやすいと思います。	私は釧路から転校してきました。釧路の図書館は新しくなって、図書館の中に本をゆくり読める場所が増えました。靴を脱いでじゆうんの上で読んだり、おしゃべりしながら過ごせる部屋もありました。旭川もそういう場所がたくさん増えて、図書館に行くのがもっとウキウキ気分になるとみんな行くと思います。	勉強する大人が増えたら、児童会や家の近くにある家庭文庫「じゃんけんほん」は本も読めるし遊べるし、読み聞かせしてももらえる最高の場所なので、そういう場所が増えると良いと思います。	私は本が好きです。読み聞かせしてもらうのも大好きです。図書館で働いている人が優しくしてくれるので、図書館が好きな場所になりました。	気持ちいい所で本が読めたら最高なので常盤公園でビクニック図書館を開いてほしいです。 あとは、イオンとか大きな場所でイベントをやったら楽しそうです。  (大変申し訳ありません。私が一時保存のまま送っていないことに、今気づきました遅いかもしれませんが、一応送ります。大変申し訳ありません。母)	あさひかわこどもモニター
27	小学校5年生	「全ての子どもが」「自分から」というところがいいと思う、障害をもっている子や、外国語を使っている子も読書ができる環境ができたなら、全ての子どもが楽しく読書ができるようになるので、実現できたらいいと思いました。	デジタルの本などどこでも読書を楽しめるからいいと思います。「読みやすく、利用しやすい本」とはどういうことなのかなと思いました。	読み聞かせは、中央図書館でも行っているようですが、読み聞かせは、小さな子どもでも本にふれられる機会になるのでいいと思います。	子どもにどんな本がいいか紹介するには、大人も勉強するということは私もすごく大切なことだと思って、そうすることによって本の楽しさを広めることができるので大事なことだ感じました。	私も本が好きで本の楽しさや、大切さを知って読書が好きになってほしいと思っているので、SNSを使えばたくさんの人に本の楽しさ、大切さを知ってもらえるし、本が好きだと思っている人がもっと増えると思うので大好きだと思っています！	2の「本を好きになるきっかけを作る」ということで、読み聞かせを私も小さい時にしてもらって本に小さい時から好きになれたので読み聞かせをするのいいと考えました。	LoGoフォーム